

8. いわき・双葉の子育て応援コミュニティ cotohana (福島県双葉郡・いわき市)

～ふたばの子育て世代応援プロジェクト～

① 取組背景・地域課題

- 福島県双葉郡では震災・原発事故以降、避難等によりコミュニティが離散し、現在も多くの住民が避難を余儀なくされているものの、子育て世帯を含め徐々に郡内に帰還するなど人口は増えている。
- しかし、郡内で子育てをする上で必要となる社会インフラや支援は十分とは言えない。
- そのため、子育てをする女性が安心して集うことができる場を地域の中に
つくることと子育てに係る情報の収集・発信を行うことが必要とされている。

② 支援体制

コーディネーター (支援事業者)	(株) 陽と人
外部専門家 連携団体等	<ul style="list-style-type: none"> ● 双葉郡内各自治体、公的機関 ● Wendyいわき ● ビーンズ福島 等

③ 本事業の目的と取組内容

双葉郡で子育てをする女性が子どもと暮らしていくことに安心と楽しさを感じるとともに、双葉郡に帰還・移住したいと考えている子育て世代の女性たちに安心材料を提供することを目指す

取組① 女性のコミュニティづくり (サロン開催・子育て支援情報誌発行)

- ☞ 女性の居場所づくりと子育て女性を対象にしたヒアリングを目的に、「子育てママサロン」を郡内各地で月1回開催する。
- ☞ 子育てに係る必要な情報の整理・収集・編集・発信を行う。

- 月1回(年間10回以上)サロン開催
- 子育て支援情報誌を発行し、子育て世帯(約200世帯)に配布(年間1回以上)

取組② 連携体制の構築 (地域内外との連携強化)

- ☞ 行政・公的機関、避難先の支援団体等との意見交換や先進地視察を通じて双葉郡の子育てに係る官民連携を強化するとともに役割分担を明確化し、郡内の子育て支援サービスの充実を目指す。

- 双葉郡8町村の行政窓口、保育施設、子育て支援センター、双葉郡保健師会等ヒアリング(10か所以上)
- 連携会議の開催(年間1回以上)

取組③ 課題整理と方向性検討 (次年度以降に向けた事業づくり)

- ☞ 子ども達の生活環境等、双葉郡内の子育てを取り巻くリアルな課題を整理するとともに、課題解決に向けた次年度以降の事業や進め方を検討し、報告書等の形式で取りまとめる。

- 双葉郡8町村の行政窓口、保育施設、子育て支援センター、対象女性(20人以上)へのヒアリング
- 課題と次年度以降の方向性整理